

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 22 年 12 月 24 日 (2010.12.24)

【公開番号】特開 2008-171396 (P2008-171396A)  
 【公開日】平成 20 年 7 月 24 日 (2008.7.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2008-029  
 【出願番号】特願 2007-298598 (P2007-298598)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 2 Z

G 0 6 F 12/00 5 1 5 B

【手続補正書】  
 【提出日】平成 22 年 11 月 5 日 (2010.11.5)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

複数のフォルダを階層構造で表示制御する情報処理装置であって、  
 表示画面上に表示される前記階層構造に含まれるフォルダの 1 つを開くフォルダ開手段と、

前記表示画面内で現在表示されているフォルダの数と、前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層に含まれるフォルダの数と、前記複数のフォルダが表示されるウィンドウの高さに基づいて、該フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層で表示されるフォルダの数を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定されたフォルダの数に従って、前記下位階層のフォルダを表示する階層表示手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記階層表示手段によって現在表示されている前記下位階層のフォルダを、該フォルダの前あるいは後にある該下位階層の現在表示されていないフォルダの表示に遷移させるための遷移指示手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

現在表示されているフォルダよりも前あるいは後にある現在表示されていないフォルダの数を表示するフォルダ数表示手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記決定手段は、前記現在表示されているフォルダの数と前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層に含まれるフォルダの数との合計と、前記ウィンドウの高さを比較することにより、前記現在表示されているフォルダと前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層のフォルダとの表示が、前記ウィンドウ内に収まるか否か判定し、

収まらないと判定した場合は、前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階

層で表示されるフォルダの数を制限するようにして決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記現在表示されているフォルダの数と前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層に含まれるフォルダの数と前記ウィンドウの高さに基づいて計算したフォルダの数が、予め設定された最小数以下の場合は、当該最小数を、前記フォルダ開手段によって開かれるフォルダの下位階層で表示されるフォルダの数として決定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記階層表示手段によって表示されるフォルダの数が制限された階層表示状態と、前記階層表示手段によって表示されるフォルダの数が制限されない通常表示状態との切替を指示する表示切替手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記階層表示手段によって表示されるフォルダの数が制限された階層とは異なる下位階層が開かれた場合に、前記決定手段は、前記制限された階層で表示されているフォルダの数を予め定められた最小数に変更する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記階層表示手段は、前記通常表示状態で表示されている階層のフォルダの内の任意のフォルダが選択された場合、前記決定手段により決定されたフォルダの数で、前記階層上のフォルダを表示する

ことを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記階層表示手段によって現在表示されているフォルダの階層に対する操作に基づいて、前記フォルダ数表示手段は、前記表示されていないフォルダの数を更新する

ことを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

複数のフォルダを階層構造で表示制御する情報処理装置の制御方法であって、

フォルダ開手段が、表示画面上に表示される前記階層構造に含まれるフォルダの 1 つを開くフォルダ開工程と、

決定手段が、前記表示画面内で現在表示されているフォルダの数と、前記フォルダ開工程によって開かれるフォルダの下位階層に含まれるフォルダの数と、前記複数のフォルダが表示されるウィンドウの高さに基づいて、該フォルダ開工程によって開かれるフォルダの下位階層で表示されるフォルダの数を決定する決定工程と、

階層表示手段が、前記決定工程により決定されたフォルダの数に従って、前記下位階層のフォルダを表示する階層表示工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 11】

複数のフォルダを階層構造で表示制御する情報処理装置の制御をコンピュータに実行させるための、コンピュータ可読記憶媒体に記憶されたプログラムであって、

表示画面上に表示される前記階層構造に含まれるフォルダの 1 つを開くフォルダ開工程と、

前記表示画面内で現在表示されているフォルダの数と、前記フォルダ開工程によって開かれるフォルダの下位階層に含まれるフォルダの数と、前記複数のフォルダが表示されるウィンドウの高さに基づいて、該フォルダ開工程によって開かれるフォルダの下位階層で表示されるフォルダの数を決定する決定工程と、

前記決定工程により決定されたフォルダの数に従って、前記下位階層のフォルダを表示する階層表示工程と

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。